



## 東京工芸大学・風工学共同研究拠点 平成 27 年度年次報告会（2016 年 3 月 12 日）のご案内

東京工芸大学 風工学研究センターは、21 世紀 COE プログラム、グローバル COE プログラムの連続採択に続き、平成 25 年度の文部科学省 共同利用・共同研究拠点に「風工学研究拠点」として採択され、これまでの研究成果や実験施設整備の実績を活かした共同研究をより一層積極的に推進しているところです。平成 27 年度には応募された共同研究課題の中から、17 件の特定課題研究、13 件の一般課題研究、1 件の研究集会を採択し、実施してまいりました。

本年次報告会は、平成 27 年度の各共同研究課題の成果を拠点内研究担当者が総括して報告するものです。その成果に対して忌憚のないご意見をいただくとともに、今後の共同研究の方向性等についても議論・意見交換を行う場としたいと考えております。多くの方々にご参加いただきたく、ご案内申し上げます次第です。

と き： 2016 年 3 月 12 日（土）15:00～16:45  
ところ： 東京工芸大学厚木キャンパス 本館 1 階 011 教室  
神奈川県厚木市飯山 1583  
小田急線 本厚木駅下車、  
厚木バスセンター7 番乗り場 26 系統 東京工芸大学行き（終点下車約 20 分）  
<http://www.t-kougei.ac.jp/guide/campus/>

連絡先： 東京工芸大学 風工学研究拠点事務室 TEL： 046-242-9658（直通）  
E-mail：[collaborate@arch.t-kougei.ac.jp](mailto:collaborate@arch.t-kougei.ac.jp)

事前登録・参加費： 不要

### プログラム

15:00 - 15:05 義江龍一郎（風工学研究センター長）

開会の挨拶

15:05 - 15:30 松井正宏（強風防災・耐風構造分野）

#### ■特定研究課題

- ・漏斗雲の形状から竜巻の強度を評価する方法の検討
- ・日本版竜巻スケールおよびその評価手法に関する研究
- ・構造部材の強風による累積疲労損傷評価法に関する研究
- ・発展途上国の竜巻の発生環境、強風被害評価および被害軽減に関する研究
- ・異なる実験装置で得られた竜巻状旋回流の相互比較実験
- ・Analysis of wind induced fatigue on façade building structure

■一般研究課題

- ・バングラデシュにおける竜巻等突風防災に資する実践的知識とその地域における共有・定着に向けた研究
- ・耐風設計のための台風モンテカルロシミュレーションの適用方法に関する研究
- ・テザー型空中浮遊式風力発電システムの開発

■研究集会

- ・風洞技術の開発と応用シンポジウム～風洞シンポジウム

■資金準備型共同研究

- ・付加物に作用する風荷重の検討

15:30 – 15:45 吉田昭仁（強風防災・耐風構造分野）

■特定研究課題

- ・Equivalent Analysis on Wind-induced Vibration of Membrane Structures Considering Solid-fluid Interaction
- ・超々高層建築物の歩行者や中低層建物への空力的環境問題に関する研究

■一般研究課題

- ・高層建築物に作用する風荷重に与える Interference Effect に関する研究
- ・外装材耐風圧性能試験装置を用いた機械固定的工法防水システムの耐風性能評価に関する研究
- ・太陽光発電システムの風荷重評価に関する研究

■資金準備型共同研究

- ・低風速から高風速まで用いることができる複合型風車に関する研究

15:45 – 15:55 金 容徹（強風防災・耐風構造分野）

■特定研究課題

- ・Interference effect on a square prism based on aeroelastic experiments

■一般研究課題

- ・平成 27 年 9 月の台風 21 号とその後の温帯低気圧の発達に伴う極端気象事象と強風被害の実態に関する調査分析

15:55 – 16:10 水谷国男（室内環境分野）

■特定研究課題

- ・Study on wind driven natural cross ventilation of a building
- ・自然通風環境における気持ちよさ評価モデルに関する研究
- ・換気塔を利用した通風性能向上に関する研究

■一般研究課題

- ・密集市街地における街区気流構造の把握及びウィンドキャッチャーによる通風改善にする研究
- ・在室者の覚醒状態および生産性を向上させる省エネ型室内環境制御法に関する研究

16:10 – 16:25 張 偉栄（室内環境分野）

■特定研究課題

- ・亜熱帯気候におけるマンションベランダ緑化が室内温熱環境に与える影響

- ・ Evaluating the ventilation rates in large enclosed spaces by analyzing the concentration of PM2.5

■ 一般研究課題

- ・ 調湿建材による放射冷房システムの表面結露防止の効果に関する研究

張 偉榮（屋外環境分野）

■ 特定研究課題

- ・ Preliminary investigation on the influence of planning factors on the near-field PM2.5 dispersion within urban area

16:25 - 16:40 義江龍一郎（屋外環境分野）

■ 特定研究課題

- ・ 猛暑による健康被害リスクや冷暖房エネルギー消費予測の基礎となる高分解能メソ気象データの作成
- ・ 都市域内の流れ場を対象とした汚染物質拡散予測に関する研究

■ 一般研究課題

- ・ 非等温乱流境界層中の乱れの特徴的時間・長さスケールの系統的把握のための研究
- ・ 密度差のあるガスの拡散性状予測手法の検討
- ・ 住民参加型風環境マップの作成

16:40 - 16:45 田村幸雄（風工学研究拠点プログラムコーディネーター）

開会の挨拶